

三菱食品株式会社

2025年3月期

第1四半期決算説明資料

2024年8月5日



連結業績(前期比)

◆「売上高」は、CVSやディスカウントストアとの取引が堅調だった卸売事業を中心に全般的に取引が伸長し増収

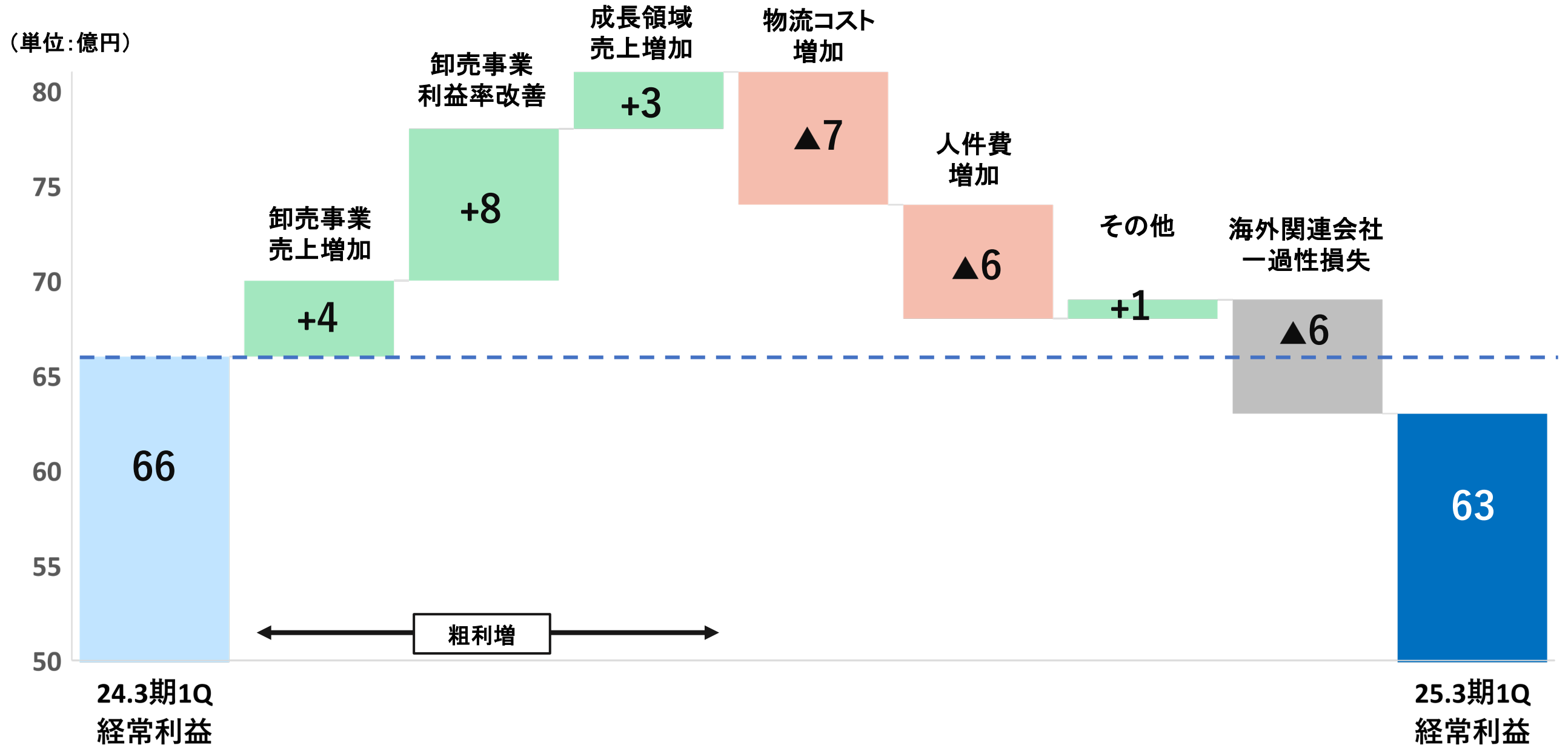
◆「経常利益」「四半期純利益」は、海外関連会社で一過性の損失が発生した影響により減益となるも、当該影響を除けば概ね順調に推移

(単位:億円)

	24.3期 第1四半期	25.3期 第1四半期	前期比増減		25.3期 通期	
			額	率(%)	業績予想	進捗率(%)
売上高	5,128	5,221	93	1.8	21,300	24.5
売上総利益	354	369	15	4.3		
販管費	▲295	▲307	▲12	▲4.2		
物流費	▲142	▲149	▲7	▲4.6		
人件費	▲94	▲100	▲6	▲6.6		
その他	▲59	▲59	0	0.8		
営業利益	58	61	3	4.7	315	19.4
経常利益	66	63	▲3	▲4.3	330	19.1
親会社株主に帰属する 四半期純利益	46	44	▲1	▲3.2	228	19.3

※ 25.3期の一部取引における表示方法の変更に伴い、24.3期実績を組替えております。

経常利益の増減要因(前期比)



セグメント別業績

◆「卸売事業」は、CVSやディスカウントストアとの取引が堅調に推移、売上高増加による粗利増がコスト増を吸収し経常利益は前年並み

◆「ブランド開発事業」「物流事業」「機能開発事業(海外除く)」は、通期予想に対して概ね順調に推移

(単位:億円)

	売上高				経常利益			
	24.3期 第1四半期	25.3期 第1四半期	増減額	増減率 (%)	24.3期 第1四半期	25.3期 第1四半期	増減額	増減率 (%)
卸売事業	4,621	4,685	64	1.4	56	56	0	0.0
ブランド開発事業	74	75	1	1.4	▲1	0	1	—
物流事業	341	352	11	3.2	10	9	▲1	▲5.9
機能開発事業	92	109	17	18.6	5	1	▲4	▲77.0
DDマーケティング	5	5	0	8.4	1	1	▲1	▲47.0
海外	2	2	0	13.6	0	▲7	▲7	—
メーカーサポート	85	102	16	19.3	3	7	3	99.9
調整	—	—	—	—	▲4	▲3	0	12.0
合計	5,128	5,221	93	1.8	66	63	▲3	▲4.3

※ 25.3期より開示セグメントをカテゴリー別から事業領域別に変更し、開示する段階利益も営業利益から経常利益に変更しております。

※ 25.3期の一部取引における表示方法の変更に伴い、24.3期実績を組替えております。

商品カテゴリー別業績

◆「卸売事業」「ブランド開発事業」における商品カテゴリー別内訳(旧セグメント)は下表の通り

(単位:億円)

		売上高				経常利益			
		24.3期 第1四半期	25.3期 第1四半期	増減額	増減率 (%)	24.3期 第1四半期	25.3期 第1四半期	増減額	増減率 (%)
加工食品		1,477	1,483	6	0.4	13	12	▲1	▲10.5
低温食品		1,314	1,376	62	4.7	28	30	2	6.1
酒類		1,220	1,197	▲23	▲1.9	7	6	▲1	▲12.0
菓子		684	704	21	3.0	6	8	2	25.3
合計		4,694	4,760	66	1.4	55	56	1	1.9
卸売事業		4,621	4,685	64	1.4	56	56	0	0.0
ブランド開発事業		74	75	1	1.4	▲1	0	1	—

品種別売上高

◆「菓子類」は、CVSやディスカウントストア等を中心に取引が伸長したことにより増収

◆「冷凍・チルド食品類」は、ドラッグストアやディスカウントストア等を中心に取引が伸長したことにより増収

(単位:億円)

	24.3期 第1四半期		25.3期 第1四半期		前期比増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	率(%)
缶詰・調味料類	596	11.6	593	11.4	▲3	▲0.5
麺・乾物類	349	6.8	358	6.8	9	2.5
嗜好品・飲料類	556	10.8	567	10.9	11	1.9
菓子類	714	14.0	736	14.0	22	3.0
冷凍・チルド食品類	1,227	23.9	1,287	24.7	60	4.9
ビール類	658	12.8	644	12.3	▲13	▲2.1
その他酒類	532	10.4	526	10.1	▲6	▲1.1
その他	495	9.7	510	9.8	15	3.1
合計	5,128	100.0	5,221	100.0	93	1.8

※ 25.3期の一部取引における表示方法の変更に伴い、24.3期実績を組替えております。

業態別売上高

◆「CVS」は、インバウンドを含めた人流拡大の影響等により増収

◆「その他直販」は、主にディスカウントストアとの取引が伸長したことにより増収

(単位:億円)

	24.3期 第1四半期		25.3期 第1四半期		前期比増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	率(%)
卸売	470	9.2	480	9.2	10	2.1
SM	2,327	45.4	2,317	44.4	▲10	▲0.4
CVS	968	18.9	997	19.1	28	2.9
ドラッグストア	428	8.3	438	8.4	10	2.4
ユーザー(注1)	160	3.1	163	3.1	3	2.1
その他直販(注2)	613	12.0	647	12.4	34	5.5
メーカー・他	161	3.1	180	3.4	19	11.8
合計	5,128	100.0	5,221	100.0	93	1.8

(注) 1. ユーザーは外食・中食・給食等消費者へ直接飲食サービスを提供する事業者であります。

2. その他直販はディスカウントストア・EC事業者・ホームセンター・百貨店等であります。

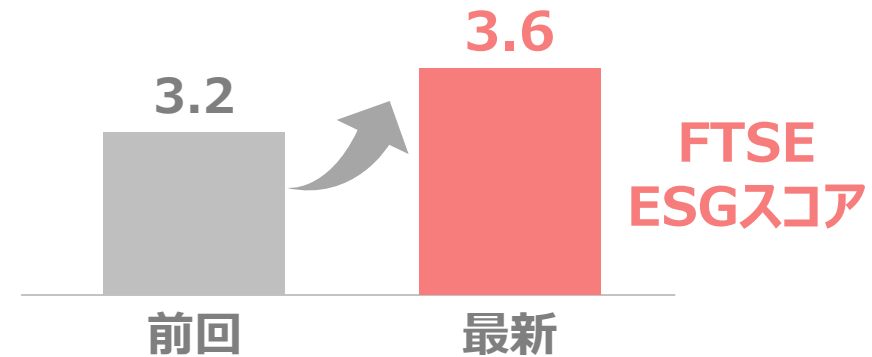
※ 25.3期の表示方法の変更及び業態区分の一部見直しに伴い、24.3期実績を組替えております。

ESG投資指数「FTSE Blossom Japan」の構成銘柄に初選定

世界最大級の機関投資家である日本の年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）が採用している、ESG（環境・社会・ガバナンス）投資における代表的な指数である「FTSE Blossom Japan Index※」の構成銘柄に選出



**FTSE Blossom
Japan Index**



※ 「FTSE Blossom Japan Index」は、グローバルインデックスプロバイダーであるFTSE Russell社が作成し、ESGについて優れた対応を行っている企業のパフォーマンスを測定するために設計されたものであり、サステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されています。